

地域課題解決へ意見交換

浜松の8社「つなぐ」社協(CSW)と



浜松市内に拠点を置く有志企業8社でつくる「はままつ地域貢献パートナーズつなぐ」は、市社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー(CSW)と初めて意見交換し、情報を共有して連携を強めていくことを確認した。

「つなぐ」はLPガス販

有志企業でつくる「つなぐ」と浜松市社会福祉協議会が地域課題を共有した意見交換会＝浜松市浜名区で

売のエネジン(中央区)や住宅メーカーの三立木材(天竜区)などが2023年2月に設立。地域課題解決に向けて市社協と連携協定を結び、健康や終活のセミナーを開いてきた。

浜名区内で開いた意見交換会で、市社協のCSWは、高齢者らが抱える課題が年々複雑化していること

を説明。「地域の一員として参画し、支援の幅を広げてほしい」とつなぐに要望した。つなぐ代表を務める三立木材の河島由典社長は「地域住民の役に立てる事例をまずは一つつくりたい」と応じた。(成田はな)